

授業計画

学年	区分	教科名	科目名	授業時間	対象
高校1年	必修	保健体育	体育	週2時間	高1全生徒
到達目標	<p><b>目的:生涯体育体育の土台をつくる</b>  <b>(生涯を通じて健康・安全について学び続ける基礎を身につける)</b>  <b>「わかって できる 楽しい保健体育の授業」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○運動会準備                      集団の中で自己の責任・役割を果たし造りあげる喜びを得る</li> <li>○バレーボール                      チームでボールをつなげ、相手とのやりとりを楽しむ ゲーム運営</li> <li>○ソフトテニス                      つなげる(ラリー)の楽しさを味わう</li> <li>○バスケットボール                      ゴールが決まる楽しさを体感し、仲間と協力し合う ゲーム運営</li> </ul>				
学習教材	なし				
クラス編成	クラス単位				
成績評価方法	実技テスト 出欠状況、積極性、貢献度等の授業に取り組む姿勢 グループノートなど				

年間スケジュール

学期	学習内容	備考(指導方法など)
前期	○保健体育でつける学力について ○運動会の準備 (6月末まで) 競技の特性 ルールの確認 役割分担	・目的、目標の相互理解 ・安全をつくる考え方と実践 {通年} 生徒達による授業計画の作成・運営 →「創る授業」
	前期中間試験	
	○バレーボール 個人の技術を高める(サーブ、1人3段攻撃) チーム力の習得(三角パス・アタック) →フォーメーションの理解 ゲーム運営	ラリーを楽しむために個人の力を高める 「続く」ために必要な基本技術 基本的なルール・審判法の理解
前期期末試験		

学期	学習内容	備考(指導方法など)
後期	○ソフトテニス 相手のことを考え、打ち合える →コミュニケーション能力 フォームを意識できる ラリーを楽しめる (ラケットを短く持つでのミニラリーなど)	ラケットの正しい扱い方 ボールの扱い方 用具の扱い方と安全への配慮
	後期中間試験	
	○バスケットボール 個人技術(シュート・ドリブル・パス) チーム技術(5人の役割) 速攻・アウトナンバー ゲーム運営 ○創作ダンス	シュート力をつける ゲームの組み立て方の基本理解 基本的なルール・審判法の理解 安全の作り方
後期期末試験		